

「うさぎとかめ」

この度、日南高校に赴任してきました、K. Aと申します。3年生副担任、体育の授業、部活動、各種学校行事などで皆さんと関わるかと思えます。宜しくお願いします。

さて、誰しも一度は聞いたことがあるイソップ童話の「うさぎとかめ」。どんな話かは説明するまでもなく、競争に勝ったのは「かめ」で、子ども達に一通り話をすると、「うさぎさんはおばかさんだね(笑)」ぐらいですみませんが、高校生ともなると過去の様々な体験と照らし合わせ、過信することの怖さや、油断の愚かさを感じ取ることができるのではないのでしょうか。

部活動生にとっては、最後の大会も迫っています。私も部活動の指導をしています。選手達には、『「上手い」選手よりも、「強い」選手』に育ってほしいと常々思っています。先程の、「うさぎとかめ」で言えば、早い(上手い)のは間違いなくうさぎです。しかし、勝った(強い)のはかめです。「上手い」と「強い」は混同されがちですが、スポーツの場面で上手いというのは、スキルやタイムなど数値化出来るものが、より早く、より正確にパフォーマンス出来る力がある事をさし、強いというのは勝負の場面で勝ちを収めることの多い選手(チーム)の事を言います。スキルや数値が高いこと、つまり上手いということは、もちろん勝利へのアドバンテージになりますが、スキルや数値が勝っていても、いざ本番となると必ずしも勝ちを収めているとは限らず、そこがスポーツや勝負事の難しさ・恐ろしさというか、面白さでもあります。

私自身もソフトテニスの競技や、指導を通して、多くの選手達を見てきていますが、「上手いけど弱い選手」もいたし、「けっして上手くはないけど、強い選手」もいました。それでは、強い選手と弱い選手の違いは何なのか? 私なりに分析してみると、自分の弱い部分としっかり向き合い、課題解決意識や、信念を持って取り組んでいる選手はやはり強いと思います。そして、「いざっ」と言う時ほど、普段の生活で培ってきた姿勢というものが、プレーにはっきりと表れている気がします。

さあ、進路を決定する重要な一年です。三年生の皆さんにとって、この一年間は、今後の進路や人生を大きく決定づけるという意味で、今までのとは比べものにならないほど、重要な一年になるかと思えます。うさぎのような瞬発力と誰もが認めるスピード(実力)をめざし、かめのような執着心、粘り強さも最後まで持ち続け、「上手くて強い受験生(選手)」を目指し、そして合格(勝利)を手に入れてほしいものです。

相手ではなく、ゴールと自分自身だけをしっかりと見つめ、一步一步前へ進もう!!

## 週行事予定表 (4 / 23 ~ 5 / 3)

月	日	曜	行事予定	備考
4	23	土	全統マーク	7:25着席
	24	日		
	25	月	第1回自宅学習教科週間	7:25着席 A
	26	火		7:25着席 A
	27	水	自転車・列車通生集会	7:25着席 A
	28	木	P.T.A総会準備・大清掃	7:25着席 A
	29	金	P.T.A総会 街頭募金ボランティア	8:20 S.H.R
	30	土	街頭募金ボランティア	
5	1	日		
	2	月		
	3	火		